

(単元)探究の進め方

(本時のねらい)

自ら設定した探究課題をもとに集めた情報をどのように構成して自らの主張を導き出すかについて、教科書の文例を読解しながら学習する。

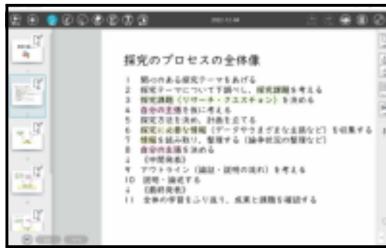
(ICT活用方法)

論証の構成について説明するために、授業支援クラウドアプリを電子黒板に投影して説明したり確認したりする。従来は板書で説明していたが、一度説明するだけでなく、文例を読解し、同じ図を何度も活用して繰り返し論証の構成を確認するために電子黒板を活用した。

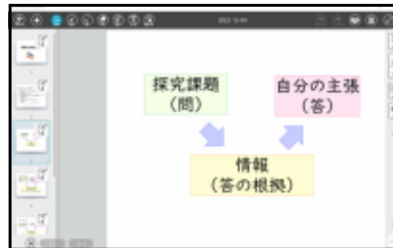
(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・「探究のプロセス」について確認する。	・探究課題と主張、情報の3要素を強調して説明する。	・電子黒板に授業支援クラウドアプリのノート「探究のプロセスの全体像」を提示する。 3要素はマーカーで色つけしてある。
展開 40分	・探究課題と主張、情報の関係図を見て論証の仕方について理解する。 ・教科書の文例を読んで、探究課題と筆者の主張、その根拠に注目する。	・自分の主張が探究課題の答えになること、情報を主張の根拠にすることを説明する。 ・内容の解説を挟みながら文例を音読し、最後に関係図で論証の構成を確認させる。	・授業支援クラウドアプリのノート(探究課題と自分の主張、情報の関係図)を電子黒板に提示する。 ・探究課題と自分の主張、情報の関係図に文例の内容をあてはめたものを電子黒板に提示する。
まとめ 5分	・本時のまとめを聞く。	・再度論証の構成について確認させる。	・再度探究課題と自分の主張、情報の関係図を電子黒板に提示する。

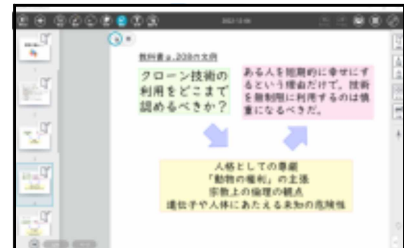
(授業の様子)



探究のプロセス



関係図 (基本形)



関係図 (文例の構成)

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

生徒たちは論証の構成については理解できた様子であったが、実際に自分で論証の構成を組み立てる難しさを感じているようであった。探究以外の単元でも1年を通して論証のモデルを組み込んだ説明や活動があれば、生徒たちも論証に早く慣れるのではないかと思う。今回の経験を次年度の工夫につなげたい。